



R5 ぐんま 教育 フェスタ

令和6年2月3日(土) 群馬県総合教育センター



オープニング 9:00~
研修員研究発表 9:25~
特別講演 11:10~
演題「アクティブな授業～非認知能力の育成～」

齋藤 孝 明治大学教授

	佐藤 淳	安中市立 第二中学校	社会、地歴、 公民	社会につながる学びを基に自分の主張を発信できる生徒の育成 E S Dの視点に立った学習活動の工夫を通して
	倉澤 秀祥	片品村立 片品中学校	社会、地歴、 公民	昨日の自分を超越しようとする生徒の育成 探究的な学習過程の設定とICTを用いた遠隔合同授業を通して
	永井 秋菜	太田市立 城西中学校	算数、数学	グルグルのワクワク 数学のよさを実感する授業を目指して
	小池 俊介	みどり市立 大間々中学校	算数、数学	中学校数学科において生徒の問題解決能力を高める工夫 生徒が試行錯誤を重ね、学びを自覚できる単元構成
	金井 智子	藤岡市立 東中学校	理科	「見方・考え方」を重視した理科の授業づくり 小・中学校の学びのつながりを生かした「つながりハンドブック」の活用を通して
	南雲 優人	沼田市立 白沢中学校	図画工作、 美術	教師ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自らの授業改善につながる研修の提案 「美術のおしゃべり」による自走する研修の報告
	柴崎 淳志	桐生市立 広沢中学校	家庭、 技術・家庭	つながるプログラミング教育 小・中・高をつなげた授業パッケージの作成と技術分野の学習過程における非認知能力の検証
	坂本 亜以子	太田市立 強戸中学校	外国語、 外国語活動	「書けること」を駆使して伝えたい思いを表現する生徒の育成 3-STEP Writingの英作文指導とピア・ラーニングの導入を通して
	金井 智之	富岡市立 高瀬小学校	道徳	共生社会を担う子供を育成する道徳教育の実践的研究 発達障害について知り、考える授業プログラムの活用を通して
	高橋 博紀	伊勢崎市立 名和小学校	特別支援 教育	自立活動の視点を取り入れた一貫性のある支援を目指した連携強化 アセスメントシートと授業サポートメモの活用を通して
	林 圭佐	県立二葉高等 特別支援学校	特別支援 教育	重度重複障害児の社会参画を目指した自立活動の充実 社会へとつながる実態把握表とチェックシートの活用を通して
	千木良 昌計	中之条町立 中之条小学校	生徒指導、 教育相談	児童の自己指導能力を高める支援の工夫 中1ギャップの改善を目指す「中活ブック」の作成と活用を通して
	野口 陽子	太田市立 宝泉小学校	生徒指導、 教育相談	自他を尊重し、一人一人が互いに認め合える児童の育成と非認知能力に関わる研究 実態に基づいたソーシャルスキル・トレーニング(SST)を取り入れた学級づくりプログラムの作成・活用を通して
	木村 貴幸	玉村町立 中央小学校	ICT活用教育	組織的な業務のICT化を目指して 学び続ける教職員のための分掌発信型資料の作成と活用を通して
	丸橋 弘弥	玉村町立 南中学校	多文化共生 教育	共生社会の実現に向け、多様性を尊重する生徒の育成 生徒主体の活動における非認知能力を生かした取組を通して
	小林 育美	県立 富岡高等学校	高校教育の 改善	高等学校における生徒エージェンシーの育成に向けて 非認知能力を高める諸活動の改善を通して

研究主題 外国人等の散在地域における日本語指導体制の充実



武藤 隆敬

前橋市立
第七中学校



新井 範子

高崎市立
八幡中学校



茂木 美鈴

安中市立
原市小学校



伊藤 義明

中之条町立
中之条小学校



本多 真美

沼田市立
沼田北小学校



志村 由香利

前橋市立桃川小学校

群馬ヤクルト販売株式会社

引田 頼好

県立前橋商業高等学校

システム・アルファ株式会社

齋藤 早永

県立太田工業高等学校

株式会社クライム

特別研修（紙面発表）

※資料は当センターHPに掲載します

704室

鈴木 智子	国語
荒木 崇史	国語
菊地 将史	国語
齋藤 美和	国語
富永 正明	社会
安達 学	社会
須永 博紀	社会
塚越 佑	社会
安田 直剛	公民
八木 祐亮	地歴
小池 優介	数学
瀧野 哲也	数学
吉永 朋央	数学
吉澤 鮎子	理科
唐澤 弥	理科

鈴木 元気	理科
高柳 智之	理科
小柏 洋輔	理科
富山 亜紀穂	図画工作
茂木 一弥	体育
新井 裕	体育
山崎 直哉	保健体育
本多 英明	保健体育
石田 真規	体育
竹内 良輔	体育
服部 光宏	技術
金子 由季	家庭
須永 敏光	外国語活動
斎藤 憂子	外国語

森口 秀徳	情報
青木 栄二郎	農業
福島 正樹	工業
高山 駿	商業
阿久澤 滯	道徳
林 さとみ	道徳
岡田 悠亮	総合的な学習の時間
大栗 史寛	特別活動
山崎 一秀	幼児教育
瀧澤 千明	特別支援教育
河内 英恵	特別支援教育
鹿田 知弘	生徒指導、教育相談
高橋 巧	生徒指導、教育相談
納谷 厚司	生徒指導、教育相談



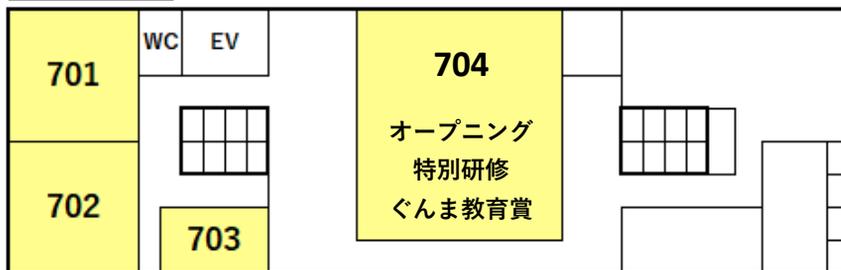
齋藤 孝

明治大学教授

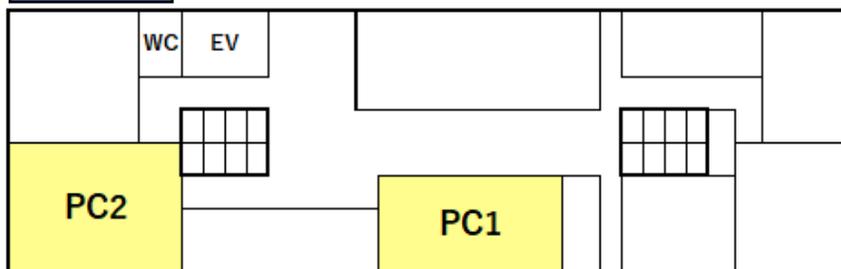
「アクティブな授業～非認知能力の育成～」

1960年静岡市生まれ。東京大学法学部卒。同大学大学院教育学研究科博士課程を経て現職。専門は、教育学、身体論、コミュニケーション論。『身体感覚を取り戻す』（NHK出版）で新潮学芸賞受賞。2001年に出した『声に出して読みたい日本語』（草思社、毎日出版文化賞特別賞受賞、新語・流行語大賞ベスト10）がシリーズ260万部のベストセラーになり、日本語ブームをつくった。著書に『読書力』（入試出題率1位）『コミュニケーション力』『新しい学力』（岩波新書）、『大人の語彙カノート』（SBクリエイティブ）、『雑談力が上がる話し方』（ダイヤモンド社）等多数。「世界一受けたい授業」「Live News イット!」「全力!脱力タイムズ」等テレビ出演多数。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」総合指導。著書累計出版部数は1000万部を超える。

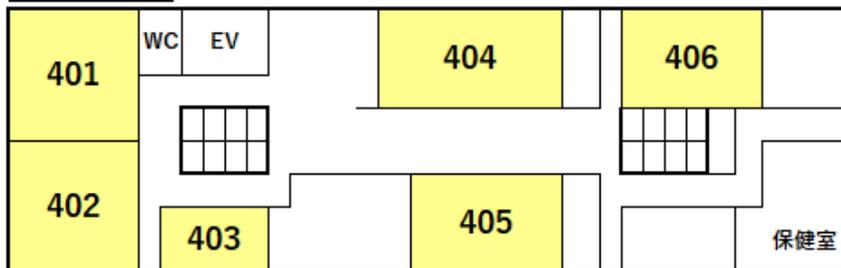
7階



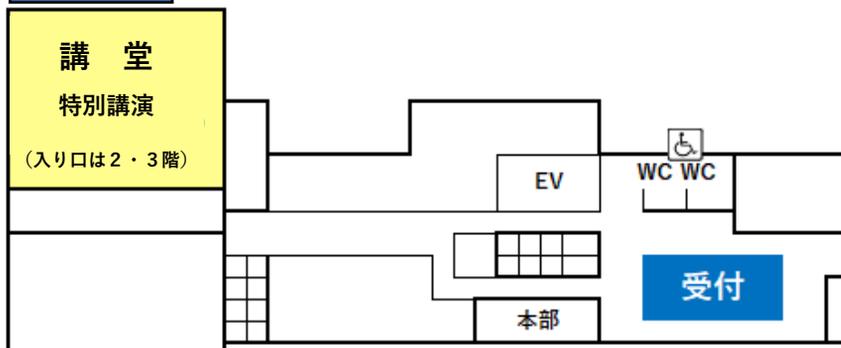
6階



4階



1階



正面玄関

9:25~

研究発表①

401室	佐藤 淳	(社会)
402室	千木良昌計	(生徒指導)
403室	高橋 博紀	(特別支援)
404室	丸橋 弘弥	(多文化共生)
405室	永井 秋菜	(数学)
406室	柴崎 淳志	(技術)
702室	南雲 優人	(美術)
703室	小林 育美	(高校教育)
PC1室	日本語指導スーパーバイザー	
PC2室	長期社会体験研修員	

※703室・PC1室・PC2室は10:50まで

10:10~

研究発表②

401室	金井 智之	(道徳)
402室	金井 智子	(理科)
403室	木村 貴幸	(ICT活用)
404室	野口 陽子	(生徒指導)
405室	小池 俊介	(数学)
406室	坂本亜以子	(外国語)
701室	林 圭佐	(特別支援)
702室	倉澤 秀祥	(社会)

11:10~

特別講演

- 来所される場合は、**事前申込**が必要です。
- 講堂は座席指定となります。
- 申込が多数の場合は、サテライト会場での視聴となります。

ライブ配信

2月3日(土) 11:10 ~ 12:30

オンデマンド配信

講演終了後 ~ 2月9日(金) 24:00

特別講演事前申込やその他詳細につきましては、
群馬県総合教育センターWebサイト、あるいは、
右の二次元コードからお入りください。

 群馬県総合教育センター
Gunma Prefectural Education Center



主催 群馬県教育委員会
共催 群馬県総合教育センター研和会 群馬県教育研究所連盟
公益財団法人日本教育公務員弘済会群馬支部

群馬県総合教育センター

伊勢崎市今泉町一丁目233番地2